

健康まえばし21(第2次計画)後期計画 新たに実施した事業や特に強化した取組

【重点課題】1 糖尿病対策 2 企業連携 3 良好な食習慣の獲得 4 歯周病対策 5 こころの健康づくり

新規強化	担当課	ライフステージ				事業名	取組 (事業内容、特に強化した点、成果、今後の方針)	取り組みの7分野							重点課題	R2年度実績・成果	
		妊娠期・学齢期	青年期	壮年期	高齢期			栄養・食生活	運動	休養・こころ	たばこ	アルコール	歯と口の健康	健康診査			
1 新規	健康増進課		●	●	●	上毛かるたでウォーキングチャレンジ!	ウォーキングで運動習慣をつけることを目的に、個別の取組として実施。目標歩数72万歩を期間内に達成すると記念品と交換できる企画。		●							1	記念品交換者 232名 運動の頻度が改善できた者の割合 30.9%
2 新規	子育て支援課	●				産婦健康診査助成事業	産後のこころとからだの健康状態を確認し、必要の人に早期に支援することを目的として、産後約2週間、産後約1か月に受診する産婦健診に係る費用の一部助成を行う。			●						5	助成者数:3,593人(2週間:1,712人、1か月:1,881人)
3 新規	中央公民館			●	●	健康支援講座	「老化を防ぐ日常生活のポイント」「熱中症ゼロを目指して」「免疫力を高める食事」など、毎回テーマを設定して管理栄養士等の講師による講座を開催する。	●	●							2	
4 新規	下川淵公民館				●	ウォーキング&環境美化「プロッキング」	ウォーキングの習慣づくりに加え、コースの環境美化(ごみ拾い)を行い、社会貢献活動の要素も加えて継続的な取り組みを行う。公民館講座として、複数回実施し周知を図り、自主グループ化や、地域づくり事業としての取り組みへの発展を目指す。		●							1	
5 新規	桂萱公民館		●	●	●	Body maintenannce <全5回>講師サポート参加型講座	コロナ禍、地域の学習ニーズに対応した、ハイブリット形式(来館・オンラインYouTube)併用講座を実施する。総合的に健康について学び、5年後、10年後の自分のためしっかり運動する習慣をつけるように、公民館講座として取り組む。	●	●							3 5	【ハイブリット形式】 来館・オンライン(YouTube)配信 前橋市公式 YouTube ・第1回:R3.6.1 動画配信開始 ・第2回~第5回
6 強化	東公民館				●	東クローバー教室	コロナ禍で外出や運動をする機会が激減した高齢者の心と体の健康回復を目指し、県のガイドラインに則り、できる限りの感染防止対策を行い、教室の開催を目指す。また、集まっての講座が開催できない時期は、自宅のできる脳トレ冊子の配布など代わる事業を行う。	●	●							5	全4回開催 延べ受講者数149人 (人数制限を設けたため受講できない希望者が毎回多数有り) 各回平均37名参加 アンケート満足度平均90.88%
7 強化	保健予防課	●	●	●	●	自殺予防対策普及啓発事業	幅広い対象者の獲得を狙い、対面のみで実施していたゲートキーパー研修をオンラインにて夜間に開催。			●						5	参加者20名(一般市民14名、福祉事業所等6名)

R3.8.19
健康づくり推進協議会
資料2-2

新規強化	担当課	ライフステージ				事業名	取組 (事業内容、特に強化した点、成果、今後の方針)	取り組みの7分野							重点課題	R2年度実績・成果	
		妊娠期・学齢期	青年期	壮年期	高齢期			栄養・食生活	運動	休養・こころ	たばこ	アルコール	歯と口の健康	健康診査			
8	新規	健康増進課	●	●	●	●	食育動画	「市民の健康寿命の延伸」を達成するため、幼少期から高齢期まで幅広い年代を対象に、本市の栄養課題である朝食欠食・野菜の摂取不足等をテーマとした健康情報と調理動画を配信する。	●							3	令和2年度は2回配信 ①「1日に必要な野菜量とは」と「レンコンと桜えびの塩きんぴら」 ②「副菜1皿には何グラム野菜が入っている?」と「小松菜とミニトマトの和え物」
9	新規	健康増進課	●	●	●	●	レシピ集「食べようまえばし」の作成	第3次前橋市食育推進計画では『地域の食文化を伝える』を基本目標としている。農政課と連携し、前橋産の農畜産物を使用したレシピ集を作成。市民への地産地消の普及啓発と野菜摂取に関する情報提供を行う。	●							3	1500部作成 ・市ホームページ、フェイスブック投稿 ・農政課との連携事業での配布や、市直売所への設置を依頼 ・若い世代への食育事業や健康教室、栄養相談時に媒体として使用